

助産学と研究

令和8年8月6日(三井)

授業計画および授業評価

＊別紙参照

Q助産師（看護師）はなぜ研究をするのでしょうか？

ケースレポートとは(医学書院 系統看護学講座別巻「看護研究」)

看護実践を終えた後に自分の実践を客観的視点で振り返り、自分のケアを意味づけることによって、自身の実践能力を向上させていくことを目的とするレポートであり、教育的アプローチとして行われる。

- * 担当した事例の実践を客観的に振り返り、専門知識や技術を応用・展開しながら、行った実践の意味や課題を明確にする。
- * 客観的な視点で自分のケアを振り返れば、自分の実践にどのような意味があったのか、何がうまくいって何がうまくいかなかったのか、どうすれば良かったのかについて明らかにする。

学生が取り組む目的（医学書院「看護研究」）

- 1) 看護過程を系統立てて実施し、患者との具体的な関わりの中で問題を明確にし、適切に解決、評価する能力を養う。
 - ・対象を総合的に捉え、問題を分析して患者のニーズを把握する能力を養う。
 - ・把握したニーズに対し、看護の必要性の点から解決の方法を選択し、効果的な看護を実施し、評価する能力を養う。
- 2) 実施した看護を既成の文献と照らして考察し、系統だった知識として整理することにより今後の実践や学習に役立てる。
- 3) 研究的態度を養う。
 - ・文献を活用する能力を養う。
 - ・患者の個別な問題を一般的な知識、理論を通して概念化(抽象化)することの意味について理解する。
- 4) ケースレポートに取り組む中で出会ったあらゆる人々とのかかわりの中から自己を評価し、人間形成に役立てる。
- 5) 形式に沿って、レポートとしてまとめ、発表することを学ぶ。

ケースレポートの進め方

- 1) 事例の整理からテーマを見つける
 - ・実習記録を振り返る
- 2) 実習中の会話・関わりを振り返る
- 3) 自分の行った援助と対象の反応を振り返る
- 4) 受け持ち事例と先行研究とを比較分析する
 - ・過去の研究事例からヒントを見つける
 - ・受け持ち事例と似ている点、異なる点に着目する
- 5) テーマの絞り込み
 - ・関心のあるテーマか
 - ・実行できる内容・規模か(時間的な制約、対象の制約など)
 - ・今後の看護に役立つか
 - ・関連する文献を検索する
 - ・取り組みたいテーマに近い内容の文献を探す
 - ・調べた文献をまとめる
- 6) 仮説を立てる
 - ・実施するケースレポートで何を知りたいのか明確にする

7) ケースレポート計画書を作成する

① **テーマ**: 仮にこのテーマで進めるということを示す

- ・関心のあるテーマか
- ・実行できる内容・規模か(時間的な制約、対象の制約など)
- ・今後の看護に役立つか

② **動機**:

どのような対象にどのような助産体験があったのか、なぜこの事例を振り返りたいのか

- ・オリジナリティ(独自性)を出すことを忘れない
- ・関心のあるテーマが研究としてどこまで明らかにされ発表されているか。

③ **目的**: なぜこの事例を振り返りたいのか、ケースレポートで何を明らかにするのか

- ・出来るだけ簡潔にまとめる
- ・テーマと目的が出来る限り乖離しないように結びつけて記載する。

④ **概念枠組み、参考文献**: 取り組みたいテーマに近い内容の文献、先行研究

- ・今回のケースレポートのもとになる研究を調べる
- ・先行研究(分娩研究)のサマリーを整理する

文献検索

表 3-4 主な国内文献検索データベース

名称	提供元	収録文献	個人契約
医中誌 Web	特定非営利活動法人 医学中央雑誌刊行会	国内の医学・薬学・看護学等約 7500 誌 文献数 1600 万件以上 (2023 年 12 月時点)	2200 円/月 (8 時間)
最新看護索引 Web	公益社団法人 日本看護協会図書館	国内の看護関連 934 誌 文献数 28 万件以上 (2023 年 12 月時点)	日本看護協 会員は無料
CiNii (サイニィ) Research *	大学共同利用機関法人 情報システム研究機構 国立情報学研究所	国内の学会誌・協会誌・研究紀要 文献数 1 億 8000 万件以上 (2023 年 12 月 時点)	無料
J-STAGE	独立行政法人 科学技術振興機構	国内の医学, 薬学, 工学, 自然科学, 等 3000 誌以上のジャーナルや会議録など の刊行物を公開	無料
メディカル オンライン	株式会社メテオ	国内の医学関連学会・出版社発行の雑 誌をはじめ, 医薬品, 医療機器, 医療 関連サービスの情報を提供	1100 円/月 アブストラ クト閲覧は 110 円/件
J Dream III	株式会社ジー・サーチ	国内外の医学, 薬学, ほか科学技術全 分野の文献	不可
Google Scholar	Google	国内外の学術専門誌, 論文, 書籍, な ど, 学術分野の資料	無料

* CiNii Articles は 2022 年 4 月 18 日に CiNii Research に統合

【倫理的配慮を忘れない】

- ・ 看護職の倫理綱領(2021)

「看護職は、対象となる人々の秘密を保持し、取得した個人情報とは適正に取り扱う」

- ・ 個人情報保護法の目的(2017年5月改正)

(第1条)この法律は、高度情報通信社会の進展に伴い個人情報の利用が著しく拡大していることに鑑み、個人情報の適正な取扱いに関し、基本理念及び政府による基本方針の作成その他の個人情報の保護に関する施策の基本となる事項を定め、国及び地方公共団体の責務等を明らかにするとともに、**個人情報を取り扱う事業者の遵守すべき義務等を定める**ことにより、個人情報の適正かつ効果的な活用が新たな産業の創出並びに活力ある経済社会及び豊かな国民生活の実現に資するものであることその他の個人情報の有用性に配慮しつつ、個人の権利利益を保護することを目的とする

8)ケースレポートの作成

ケースレポートの構成

1) タイトル (標題)

- ・読者がその論文を読んでみようと思わせるタイトルを考える。
- ・ひとめで内容が判別できる、検索の手がかりとなる短い文にまとめる。
- ・タイトルの3条件;
簡潔である (25字以内が望ましい)/キーワードが含まれている/内容を正しく表し、
強調点が表現されている

2) はじめに

- ・ケーススタディとしてまとめようと思った動機を書く(受け持ち対象の助産ケア時に感じたこと、失敗したこと、患者から感謝の言葉が聴かれて感動したことなど)。
- ・他の理論家などの文献、また、先行研究の文献を引用しながら、自分の感じたことの正当性を立証する。
- ・なぜこのケーススタディ (研究) に取り組んだのかを表す。
- ・タイトルの中に入っている目的にさらに説明を加え、明らかにする。

3) 目的

- ・なぜこのケースレポートに取り組んだのかを表す。
- ・タイトルの中に入っている目的にさらに説明を加え、明らかにする。
- ・目的と動機は表裏一体であるが、報告の意図をはっきりさせる。

ケースレポートの構成

4)方法

- (1)(研究)期間:実習期間 助産診断・技術学実習中
- (2)(研究)場所:実習場所 特定できないようにA病院B病棟のように書く
- (3)(研究)対象:事例紹介の個人名は「A氏」、年齢は〇歳前半
 - ・入院に至った経過
 - ・受け持ってから経過
 - ・助産の必要性を判断するための必要な情報を押さえる
- (4)研究デザイン:事例研究・質的研究・調査研究、文献研究であることを表現する
- (5)データ収集方法:
臨地実習記録・プロセスレコード・食事指導記録、母親学級記録・家庭訪問記録・リハビリテーション参加観察記録などの記録用紙の内容を収集方法として記載する
- (6)データ整理・分析方法:
収集したデータの整理の仕方(図表など)と、どのような項目を使用して分析を行うのか、計画の時点で考えられる分析の視点を記述する。
例:対象に有効であった運動を、日程の変化で分析する など

5) 倫理的配慮

本研究は、「臨地実習協力依頼書」により教育研究以外の目的には使用しないこと、個人情報 that 特定できないように保護することに基づいて「倫理的配慮」のうえ実施している。

6) 事例紹介

- ・看護体験を振り返るために必要な対象の情報を述べる

7) 結果

- ・結果は必ず図・表に示してわかりやすく作成する。
 - ・患者に計画どおりのケアを行った結果、どう変化したのかを示す。
 - ・個別性に合わせた実践の創意工夫など
- * 結果には解釈を加えず、データ、記録内容をそのまま表現する。

8) 考察

- ・目的に基づいて、得られた結果について考察する。
- ・論理的に考察する。
- ・説明を補強する文献があれば引用し、結果や自分の考察の根拠を説明する（飛躍しないこと、客観的であることに注意する）。

9) 結論

- ・結果で得られたことと、考察した内容を、要点を踏まえて短く3行ぐらいにまとめる。
- ・タイトル・目的・結果・考察が一貫していることが必要である。

10) おわりに（結語）

- ・残された(まだ明らかにっていない)課題や、今回のケーススタディ(研究)の限界・反省点などを記載する。
- ・謝辞として、協力や支援のあった人・団体への感謝の言葉を添えることもある。
- ・学校で行うケーススタディの場合は必要ない。

11) 引用・参考文献

- ・ケーススタディ（研究）をまとめるにあたって引用したり、参考にした文献を 一覧にまとめる。

（記載方法の例）

書籍 著者名:書名,版数,発行所,発行年.

論文 著者名:論文名,雑誌名,巻(号),ページ数,発行年.

11)その他 記載上の注意

- ・A4横書き、空白は上20mm・左右20mm・下20mm、1ページ40字×40行設定、文字はMS明朝体で10.5ポイント
- ・1行目テーマ(中央揃え)、2行目学籍番号・氏名(右揃え寄せ)、4行目から本文書き出し
- ・A4 3枚以内 (3枚目の9割以下にならないように)
引用・参考文献も、文字数に含む。
レポートは、ホチキスでとめる。
- ・引用文献は、コピーし、マーカーを引いて、レポートと一緒にホチキス止めして提出する。

課題提出

ケースレポート計画書提出

11/25(水) 8:40 *週番が回収

ケースレポート計画書(記入例)

学籍番号 _____ 氏名 _____

事例:分娩介助 例目

【テーマ】 仮にこのテーマで進めるということを示す。

【キーワード】 ケースレポートのポイントとなる単語を 5 つくらい挙げる。

【動機】 どのような対象にどのような助産体験があったのか、なぜこの事例を振り返りたいのか

【目的】 ケースレポートで何を明らかにしたいのか。
※できるだけ簡潔にまとめ、テーマと目的ができるだけ乖離しないように！

文献の通し番号(コピーした文献は通し番号をつけておく

【概念枠組み、参考文献】 取り組みたいテーマに近い内容の文献、先行研究を調べる

NO.	著者名	タイトル	学会名 出版社	発表年度	サマリー(要約・概要)
	※フルネームで記載する(複数の場合は、「筆頭の著者名、他」	※メインタイトルとサブタイトルがある場合は、両方記入する		西暦(例2023と元号(例:令和2年)表記があるので書かれている標記のまま記載	論文の最も重要な点を短くまとめたもの

・学会名はこの論文を発表している学会名(例:日本母性衛生学会)

・出版社は書籍を発行している出版社

・Web の場合:

例) 看護師等の確保を促進するための措置に関する基本的な指針

<https://www.mhlw.go.jp/content/001160932.pdf>(2026年8月1日閲覧)

・雑誌:

【実施計画】

- ・実習期間:助産診断・技術学実習中
- ・実習場所:A 病院(実習施設の記号を記入する)
- ・対象:A 氏(分娩介助○例目) 年齢は○歳前半
- ・データ収集方法:事例研究(実習記録用紙)
- ・データ分析方法:例)対象に有効であった運動を、日程の変化で分析する など
- ・タイムスケジュール:指定された提出期限を念頭に作成する
- ・倫理的配慮: 本研究は、「臨地実習協力依頼書」により教育研究以外の目的には使用しないこと、
個人情報 that 特定できないように保護することに基づいて「倫理的配慮」のうえ実施している。